

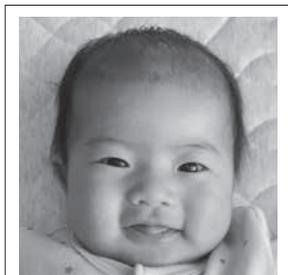
2月
2023年
NO.203

TOYAKO
とやか
広報

祝
二十

振り袖あざやか

二十歳のつどい



山下 和心ちゃん
(わこ)
和哉さん・萌子さん
11月29日生 入1区



洞爺湖町出産・子育てサポート給付金のお知らせ

妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう令和4年4月以降に妊娠の届出をした人や出産した人を対象に、出産・サポート給付金(妊娠分5万円、出産分5万円)の支給を開始します。

対象者には個別に案内を送ります。

■問合せ 健康福祉センター(☎76-4006)
受付時間 8時45分～17時30分
※土・日・祝日を除く

100歳 おめでとう



齋藤としのさん

齋藤としのさん(虻5区)が1月30日に100歳の誕生日を迎えることを記念し、下道町長が23日、自宅を訪問してお祝い金と花束を贈呈、長寿を祝福しました。



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,775人 (-17)
女	4,368人 (-18)
計	8,143人 (-35)
世帯	4,724世帯 (-19)

<12月31日現在>

目次

- 3 pickup news
令和4年度洞爺湖町二十歳のつどい
ワンポイント手話
- 4 令和4年度全国学力・学習状況
調査の結果概要
- 7 令和4年度多面的機能支払交付金
事業の活動事例紹介
- 8 まちのわだい
- 10 お知らせ
防災とうやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 14 さわやかだより
トレーニング室を利用してみませんか?
- 15 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.57
- 16 消防だより
- 17 あぶた福祉会
- 18 ジオパーク通信
- 19 イベントカレンダー
- 20 Time Travel Toyako
洞爺湖町月浦運動公園
ポロモイスタジアムがオープン
東奔西走/今月のワンショット

今月の表紙

洞爺湖町二十歳のつどいが
1月8日(日)、洞爺湖町役場
防災研修ホールで開催され、
59人が出席しました。
-関連記事p3-



pickup news

令和4年度 洞爺湖町二十歳のつどい



虻田・洞爺湖温泉地区の出席者



洞爺地区の出席者

1月8日、洞爺湖町二十歳のつどいが役場防災研修ホールで行われ、2022年度、二十歳を迎えた86人のうち59人が出席し、大人への第一歩を踏み出しました。出席者は、久しぶりに再会する友人や恩師たちと笑顔で思い出話に花を咲かせていました。

式典では、下道町長が「将来の自分自身の理想を描き、自分の可能性を信じて積極的にいろいろなことにチャレンジしてください」と激励、次に大西議長が祝辞を述べました。

中学校時代の恩師による「お祝いのごとば」の後、代表の中村好花さんが「一人ひとり何ができるのか見つめ直し、魅力ある地域づくりに参画していきたいです」と二十歳の誓いを読み上げました。

閉式後には、虻田・洞爺湖温泉地区、洞爺地区に分かれて記念写真を撮影。商品券や町の特産品が当たる抽選会も行われ、当選番号が読み上げられるたびに歓声が沸いていました。



抽選会で景品をゲット



恩師を囲んで記念撮影



二十歳の誓いを述べる中村さん

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第50回目は観光振興課伊藤怜子です。
■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)

集い・集まり



両手の指を広げて指を少し曲げて立て、両手を左右から体の真ん中に近づけます。

令和4年度

全国学力・学習状況調査の結果概要

～洞爺湖町の子どもたちの学力向上を目指して～

■問合せ 教育委員会管理課学校教育グループ (☎ 74-3009)

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。調査は、全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われました。洞爺湖町でも小学校3校(50名)、中学校2校(44名)の全5校が参加し、国語、算数・数学、理科の学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問紙調査、学習指導に関する学校質問紙調査を行いました。

学力調査の結果(平均正答率)は下記の表のとおりです。また、レーダーチャート(円形のグラフ)で学力の概要、児童・生徒質問紙調査、学校質問紙調査の特徴的内容、さらに当町の学力向上対策の概要もお伝えします。また、町のホームページでは、この内容に加え、児童・生徒質問紙調査、学校質問紙調査の全てを掲載します。

各教科の平均正答率

小学校	年度	国語	算数	理科
全国 (公立)	令和4年度	65.6	63.2	63.3
	令和3年度	64.7	70.2	60.3 [※]
北海道 (公立)	令和4年度	64	61	63
	令和3年度	63	67	59 [※]
洞爺湖町	令和4年度	55	53	57
	令和3年度	58	66	56 [※]

中学校	年度	国語	数学	理科
全国 (公立)	令和4年度	69.3	51.4	49.3
	令和3年度	64.6	57.2	66.1 [※]
北海道 (公立)	令和4年度	69	49	49
	令和3年度	65	56	67 [※]
洞爺湖町	令和4年度	59	33	41
	令和3年度	62	46	55 [※]

■表の見方 平均正答率は各平均正答数を設問数で割った値の百分率
※印は平成30年度のデータ

洞爺湖町の学力向上策

①授業改善の視点や家庭学習の充実などに向けた取り組みを示した学力向上指標「スタンダード5」による町内共通の取り組みの徹底

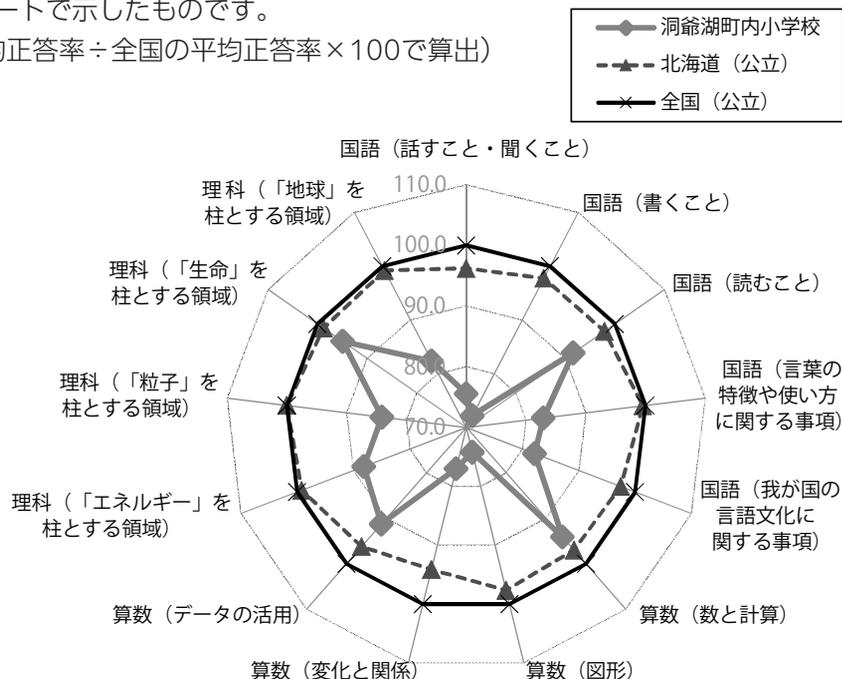
②ICT端末の日常的な活用に向けた実践事例の共有

③小中連携による連続した指導体制の確立

小学校の結果

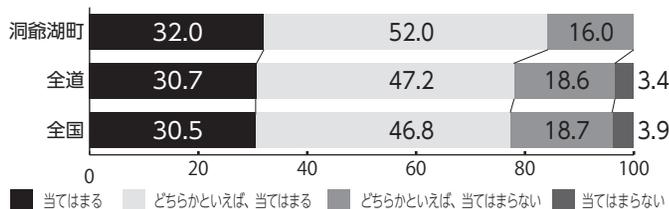
教科の領域別に全国を100とした場合の全道と洞爺湖町の状況をレーダーチャートで示したものです。

(洞爺湖町の平均正答率 ÷ 全国平均正答率 × 100で算出)

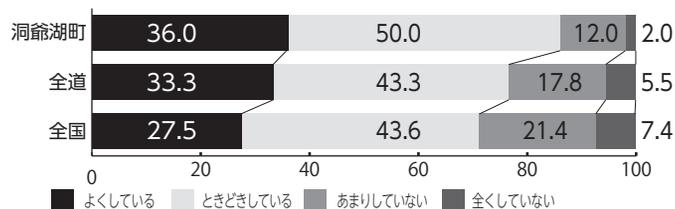


児童への質問

1. 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組んでいた



2. 家で自分で計画を立てて勉強をしている

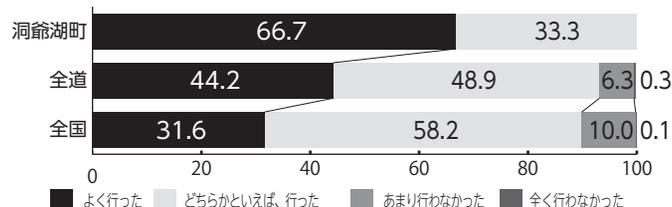


教育委員会の分析

質問2では、「よくしている」「ときどきしている」と答えた児童の割合が全国、全道を上回りました。家庭学習の手引きを作成し、保護者と家庭学習の在り方について共通理解を深めたことが結果につながったと考えられます。

質問3では、「よく行った」と答えた児童の割合が全国、全道を上回りました。児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れたことが結果につながったと考えられます。

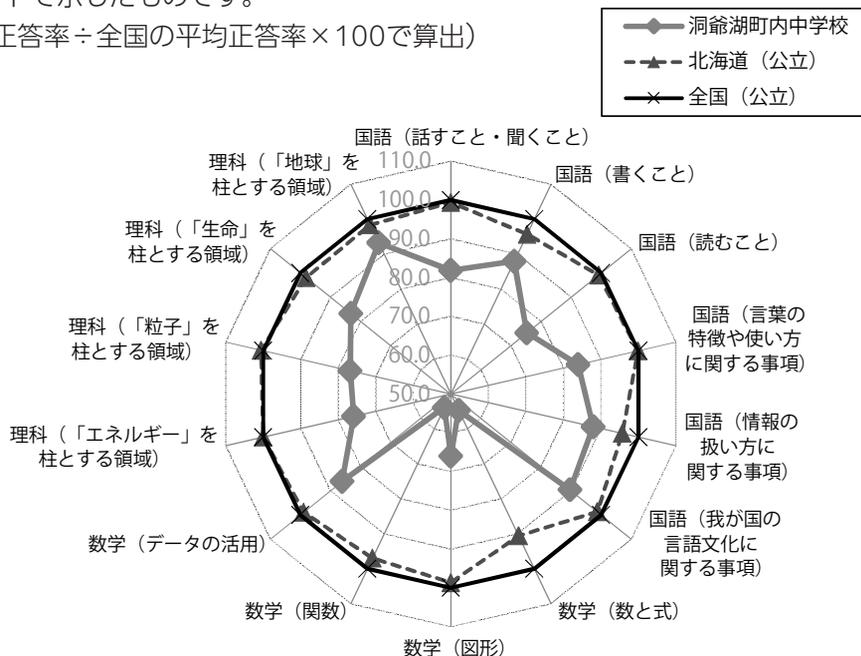
3. 授業において児童自ら学級やグループで課題を設定し、解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた



中学校の結果

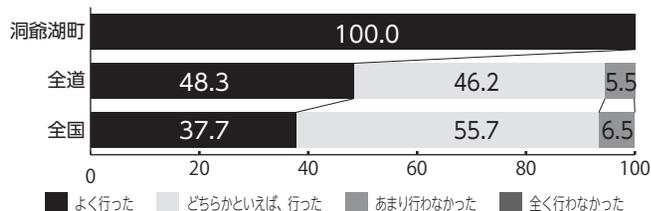
教科の領域別に全国を100とした場合の全道と洞爺湖町の状況をレーダーチャートで示したものです。

(洞爺湖町の平均正答率÷全国平均正答率×100で算出)

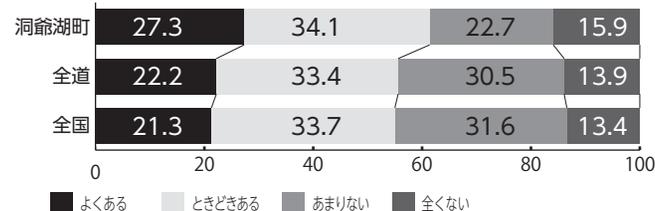


生徒への質問

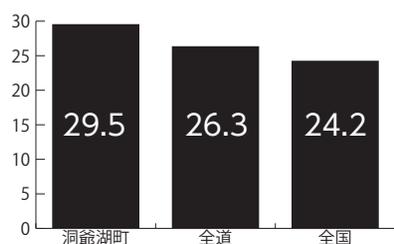
1. 【国語】 目的に応じて自分の考えを話したり必要に応じて質問したりする授業を行った



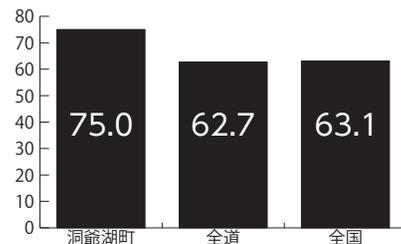
2. 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがある



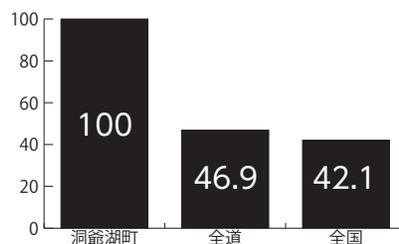
3. 国語の勉強が好き



4. 国語の勉強は大切だ



5. 【理科】 実生活における事象との関連を図った授業を行った



教育委員会の分析

質問4では「国語の勉強は大切だ」と答えた生徒の割合が全道、全国を上回りました。国語科の授業で、目的に応じて自分の考えを話したり、必要に応じて質問したりする授業を行ったことが結果につながったと考えられます。

質問5では、理科の授業で実生活における事象との関連を図った授業を行ったことにより、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがよくある生徒の割合が全道、全国を上回ったと考えられます。

令和4年度多面的機能

支払交付金事業の活動事例紹介



①成香地域資源保全組合
②活動計画の協議・検討



①花和地区環境保全会
②農用地周辺の環境保全



①大原地区環境保全会
②植栽による景観形成活動



①花和地区環境保全会
②耕作道周辺の雑木伐採



①香川地区資源保全組合
②花壇への植栽活動



①成香地域資源保全組合
②有害鳥獣被害対策の研修



①5活動組織共通
②代表者会議



①財田・川東地域資源保全組合
②用水路の保全活動

農地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもちろん、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源ですが、多くの集落では過疎化や

高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細やかな手入れや農村の自然や景観などを守る地域共同活動の促進を目的に行っているものです。

事業開始から8年目を迎えた今年度も総勢100人を超える構成員で活動しています。

長引くコロナ禍で活動の制限はあるものの、各活動組織において協議・検討を重ねた活動計画に基づいた環境整備や有害鳥獣対策などを実施しました。

■多面的機能支払
交付金事業の問合せ
洞爺総合支所
農業振興課（☎82
5111）

写真の見方

- ①活動組織名
- ②活動事例

11/29 税についての作文コンクール 矢田さんが洞爺湖町長賞受賞

令 和4年度の中学生「税についての作文」コンクールで、虻田中学校（瀧澤義守校長）の2年生、矢田にこさんが洞爺湖町長賞を受賞しました。矢田さんは「累進課税制度と消費税」と題した作文で、高所得者やぜいたく品に多く課税し、少子化対策などに活用するよう訴えました。洞爺湖町長賞を受賞した矢田さん（中央）



11/28 故郷の魅力を再発見 ふるさと教育出前授業

洞 爺中学校（西村雄一校長）の「ふるさと教育出前授業」が、同校で行われました。北海道教育委員会の「北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業」の一環で、東京成徳大学子ども学部の寺本潔特任教授を講師に迎え、「自然」「歴史」など町の特徴を分野ごとに整理した後、観光ニーズなどについて意見を申し合いました。生徒たちは、洞爺湖観光の魅力と課題を探りながら活発に議論していました。



12/4 より良い自治活動を推進 洞爺湖町自治会連合会研修会

洞 爺湖町自治会連合会（佐藤義昭会長）の研修会が、あぶたふれ合いセンターで行われました。はじめに表彰式があり、綱島勉さん（虻6区）、端大志さん（虻6区）、毛利政則さん（香川）が自治会連合会会長表彰を受賞しました。続けて、室蘭地方気象台川橋和弘火山防災官による防災講座が行われ、有珠山噴火の防災についての解説に参加者は熱心に聞き入っていました。



11/29 レクリエーション活動普及と発展に寄与 とうや湖レクリエーションクラブ団体功労賞受賞

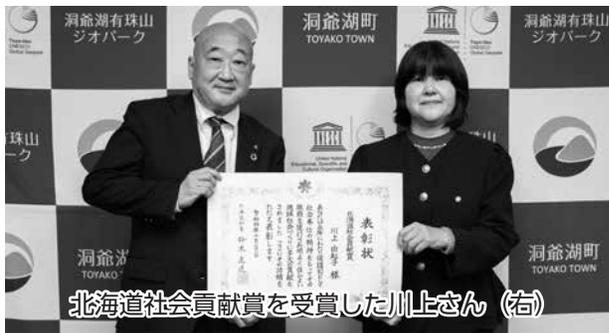
と うや湖レクリエーションクラブ（青木佐智子会長）が地域のレクリエーション活動の普及と発展に寄与したことから北海道レクリエーション協会から団体功労賞を受賞しました。また、同クラブの大石久美子さんが道レクリエーション協会の推薦を受け、11月12日～15日に神奈川県で行われたねんりんピックかながわ2022に北海道代表として参加、第2位的好成绩を収め、合わせて教育委員会に報告しました。



12/14 明るく住みよい地域社会づくりに貢献
川上由起子さん北海道社会貢献賞受賞

保護司の川上由起子さん（虻6区）が、明るく住みよい地域社会づくりに貢献した人に贈られる北海道社会貢献賞を受賞されました。

川上さんは、平成14年6月に法務大臣から委嘱されてから20年以上、犯罪を犯した人などが社会復帰するための手助けや住みよい地域づくりのため活動してきました。川上さんは「犯罪のない安全なまちづくりのため、これからも保護司として活動したいです」と話しました。



北海道社会貢献賞を受賞した川上さん（右）

12/5 町民ミニバレー大会
チーム「本町6区」優勝

地域住民の親睦を目的に町民ミニバレー大会（洞爺湖町体育振興連絡会主催）が洞爺中学校体育館で開催され、チーム「本町6区」が優勝しました。

町内12チームが参加し、1ブロック4チームの3ブロックで予選リーグを行い、各ブロックの1、4位ごとに決勝ブロックで勝敗を競いました。

新型コロナウイルス感染症対策として競技参加時以外はマスクの着用や室内の換気を行いながら、プレーしていました。



優勝したチーム「本町6区」

12/16 ウチダザリガニ駆除に貢献
UWクリーンレイク洞爺湖が前田一步園賞

洞爺湖に生息している特定外来生物ウチダザリガニの防除活動を続けているUWクリーンレイク洞爺湖（室田欣弘代表）が、環境保全などで優れた実績を残した団体などに贈られる前田一步園賞を受賞しました。

同団体は、2021年度までに約73万匹のウチダザリガニを捕獲しました。下道町長に受賞を報告した室田代表は「一次の世代につなげる仕組みを考えたいです」と抱負を語りました。



下道町長に受賞を報告した室田代表（右）

12/15 地域農業の振興に貢献
株式会社勝田組に感謝状贈呈

株式会社勝田組（金澤政章代表取締役社長）が畑地かんがい用水施設の土砂排出作業を行い地域農業の振興に貢献したことから感謝状が贈呈されました。

同社は現在、国営畑地かんがい用水路施設の更新工事を請け負っています。奉仕活動の一環として作業を実施。当日は、農業振興課担当者が現場事務所を訪問し、林進一専務取締役へ感謝状を贈呈、感謝の意を表しました。



感謝状を受け取った林進一専務取締役（左）

お知らせ information

暮らし



国民年金から
国民年金保険料の納付
は口座振替がおすすめです

忙しくて金融機関の窓口やコンビニで支払う時間がないという人は、便利な口座振替を利用してください。

また、口座振替には、当月分を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される早割制度や現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

6か月前納・1年前納・2

年前納の申込み締切日は毎年2月末日となっております。早めの手続きをお願いします。

申込みのときは、年金事務所や各金融機関に備え付けの申出書に必要事項を記入して、口座振替を希望する金融機関の窓口へ提出してください。すでに口座振替で前納している人は、再度の申し込みは必要ありません。

ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更される場合は、再度申し込みが必要です。

■問合せ 室蘭年金事務所
(お客様相談室) (☎0143-5013004) / 住民課
住民・戸籍年金グループ(☎7413002)

情報商材にまつわる
トラブル増加

高額収入をうたった情報商材に関する相談が消費生活センターに寄せられています。情報商材は副業や投資で高額収入を得るためのノウハウなどど称し、PDFファイルなどで販売されています。買う

まで内容が不明で、購入後も高額プランの契約などのトラブルが確認されています。

被害防止のため、広告や購入時の画面を印刷したり、スクリーンショットなどで保管して消費生活センターに相談しましょう。クレジットカード払いの場合は直ちにカード会社にも連絡してください。

また、クーリングオフ制度により、違約金などを支払わずに契約解除できる場合があります。

※出典 独立行政法人国民生活センター(令和3年7月30日公表)
■問合せ 産業振興課水産
・商工グループ(☎7413005)

新たな不妊治療の
助成が始まります

令和4年4月から不妊治療が健康保険適用になったことを受け、洞爺湖町の住民が不妊治療を行った場合の助成内容を一部変更しました。

現在治療中、または今後治療を検討している人はぜひご

活用ください。

●対象者

治療開始時に女性の年齢が43歳未満で次の全ての要件に該当する人(令和4年度に限り、令和4年4月2日から9月30日までに43歳の誕生日を迎えた人も対象)

①法律上の婚姻関係にある夫婦であること(事実婚含む)
②夫婦とも洞爺湖町に居住し、住民基本台帳に記録されていること

③夫婦とも健康保険各法の被保険者、組合員、被扶養者であること
④夫婦とも町税の滞納がないこと

●助成額

医療保険を使用して体外受精などの生殖補助医療を受けた際に医療機関などに支払った自己負担額の全額を助成します。

●申請先

申請書など必要書類を揃えて健康福祉センターへ申請してください。申請書などは町ホームページからダウンロードできます。

■問合せ 健康福祉センター
(☎7614006)

伊達警察署から
住宅火災から命を守る
習慣を

2022年から道内では焼死火災が多発傾向にあり、火災から命を守るために次の習慣に注意しましょう。

①寝たばこは絶対にしない、させない
②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
③コンロを使うときは火のそばを離れない

すべての相談の相談料が
無料です。

あなたの
悩みに

コタエを
出します

相談予約
ダイヤル
0143-47-8373
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

お知らせ

④コンセントはほこりを掃除し、不要なプラグは抜く

■問合せ 伊達警察署(☎2210110)

福祉灯油の申請は2月末までです

一定の要件を満たす世帯に対し、生活の一助として行っている福祉灯油の購入助成の申請は2月28日(火)までです。申請は洞爺湖町役場健康福祉課、洞爺湖温泉支所、洞爺総合支所庶務課の各窓口で受け付けています。

助成が決定した世帯には「福祉灯油購入助成券」を郵送しますが、助成決定から交付まで1〜2週間かかります。

詳しい助成の条件などについては、健康福祉課でお尋ねください。

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎7413001)

自動車税種別割の住所変更を忘れずに

自動車税種別割は、4月1

日現在の登録に基づいて課税される税金です。引っ越しで住居が変わった際は運輸支局で変更登録してください。令和5年度の自動車税種別割納税通知書を確認にお届けするために3月中に手続きをお願いします。

住所の変更、自動車の売買、自動車を使用しなくなった場合は運輸支局で登録手続きが必要です。変更登録が間に合わない場合は、道税ホームページから納税通知書の送付先を変更してください。

■問合せ 札幌道税事務所自動車税部(☎011-74611190)

石綿による疾病の補償・救済について

労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因で中皮腫や肺がんなどを発症したと認められた場合、労働災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく特別遺族給付金が支給されます。

中皮腫などで亡くなった人が過去に石綿業務に従事していた場合は、労災保険給付などの支給対象となる可能性があります。最寄りの労働基準監督署または都道府県労働局に相談してください。

■問合せ 北海道労働局労働基準部労災補償課(☎011-709-2311)

スマートフォンでもスマホで確定申告

室蘭税務署から
いつでもどこでも
税務署では、来署せずに自宅などで確定申告の手続きができる「スマホ申告」を推進しています。

国税庁ホームページではスマートフォンやパソコンなどから所得税、消費税、贈与税の申告書を作成し、e-Tax(電子申告)でも提出できます。

申告書の提出期限は所得税、復興特別所得税、贈与税が3月15日(水)、消費税、地方消費税が3月31日(金)です。

■問合せ 室蘭税務署(☎0143-2214151)

防災とうやこ

No.23 防災備蓄について

大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災をきっかけに、毎年季節の変わり目となる年4回(3月1日、6月1日、9月1日(防災の日)、12月1日)を「防災用品点検の日」として制定し、普段から備えている防災用品を点検する日としています。

年4回行う理由は、防災用品の保存期限や賞味期限が過ぎていないかこまめに点検をしたり、季節ごとに起こりやすい災害に対してしっかりと対策をとることが目的です。また、年間を通じて点検することで、防災への意識を高め、日頃から必要な防災用品をそろえておくことができます。

災害はいつ発生するかわかりません。もしもの時のために、ご自宅などで備えている防災用品の点検や準備、見直しを行いましょ。

■最低3日分の非常食を用意しましょ

大規模災害時には、物流がストップし、食料が手に

入りにくくなります。そのため、最低でも3日分の非常食や水を備えておきましょう。また、保存期限の長い非常食や家族の人数に応じた量を備えましょ。

■ガスコンロ・ガスボンベなどを備えましょ

大規模災害時には、電気・水道・ガスなどのライフラインが停止し、復旧までに数日かかることがあります。ガスコンロやガスボンベのほか、懐中電灯、乾電池、ラジオなどを備えましょ。

■非常用持ち出し袋を用意しましょ

非常用持ち出し袋とは、避難した際に生活に必要な物品を入れた袋です。袋の中には非常食や水、生活用品、現金、医療品など生活に必要な物を入れましょ。また、袋に入れる物は必要最低限とし、両手の自由がきくリュックサックなどにまとめ、いざという時に持ち出しやすい寝室や玄関先に用意しておきましょう。

行政



パブリックコメントを募集しています

今後の町の施策などの方向性を示す各種計画について、皆さんからのパブリックコメントを募集しています。

計画の概要、募集期間、応募方法などの詳細は2月の回覧、町のホームページでご確認ください。

パブリックコメントを募集している計画と担当課は次のとおりです。

●洞爺湖町住生活基本計画(案) (建設課 ☎ 74-3007)

●洞爺湖町営住宅等長寿命化計画(案) (建設課 ☎ 74-3007)

●洞爺湖町地域公共交通計画(素案) (企画防災課 ☎ 74-3004)

●第3期洞爺湖町地域福祉計画(素案) (健康福祉課 ☎ 74-3001)

●第2次洞爺湖町の教育目標

と教育ビジョン改定版(素案)

(管理課 ☎ 74-3009)

●第4次洞爺湖町社会教育中期計画(素案) (社会教育課 ☎ 74-3010)

自衛隊募集

■募集種目 医科・歯科幹部

■資格 医師、歯科医師

■受付期間 6月8日(木)まで

■試験日 6月23日(金)

■説明会 ハローワークプラザ中島(2月17日(金) 9時

30分~16時・室蘭市中島町2・24・1)、ハローワーク

伊達(2月20日(月) 9時~

16時・伊達市網代町5・4)

■問合せ 防衛省自衛隊札

幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎ 0143-144-9533)

相談



無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通

気象台からのお知らせ



室蘭地方気象台100周年

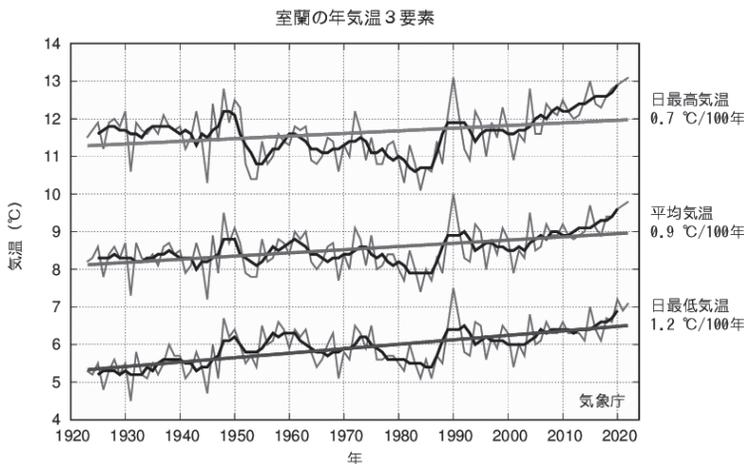
室蘭地方気象台は大正12年1月1日に室蘭港発祥の地であるトキカラモイ(現在の室蘭市緑町)で、船舶の安全と漁船の遭難防止のため「室蘭測候所」として業務を開始しました。昭和27年に現在の室蘭市山手町に移転し、その後昭和32年に地方気象台へ昇格し、令和5年1月1日で創立100周年を迎えました。

この100年間で室蘭の平均気温は0.9度の割合で

上昇しました。気温の推移を最高・平均・最低気温に分けてみると、最低気温の上昇率が高いことがわかります。室蘭以外にも、胆振・日高の全ての観測所において設置当時から現在までの平均気温は上昇しています。地球温暖化が進行すると、さらに気温が上昇し雨の降り方が激しくなり、大雨による土砂災害や洪水害の増加が考えられます。

温暖化の影響は植物の生態にも現れています。室蘭の桜の開花日(平年5月4日)は、昭和の時代には大型連休の「こどもの日」より後に咲くことが多かったのですが、ここ数年は「こどもの日」より前に開花することが多くなりました。全国の気温や降水量などの気象観測データ、桜の開花日などの生物季節観測データはいつでも気象庁のホームページで検索できます。また、気候変動に関するポータルサイトもありますので、ぜひ一度ご覧になってください。

■問合せ 室蘭地方気象台(☎ 0143-22-4249)



過去の気象データ



地球環境・気候ポータルサイト

心からおくやみ 申し上げます

- 故山口千恵子さん
■ 11月12日死去 ■ 90歳 ■ 遺族は智さん ■ 虻6区
- 故石川達子さん
■ 11月21日死去 ■ 92歳 ■ 遺族は修一さん ■ 大原
- 故秋山實さん
■ 12月15日死去 ■ 87歳 ■ 遺族は照子さん ■ 美沢西
- 故松井保明さん
■ 12月17日死去 ■ 84歳 ■ 遺族は瑤子さん ■ 虻6区
- 故秋元豊和さん
■ 12月23日死去 ■ 72歳 ■ 遺族は和子さん ■ 富丘
- 故阿部洋一さん
■ 12月24日死去 ■ 79歳 ■ 遺族は小百合さん ■ 青1区
- 故後藤和子さん
■ 12月25日死去 ■ 86歳 ■ 遺族は和郎さん ■ 虻6区
- 故佐々木正雄さん
■ 12月29日死去 ■ 87歳 ■ 遺族は時雄さん ■ 温1区
- 故加藤訓さん
■ 1月1日死去 ■ 85歳 ■ 遺族は信子さん ■ 泉区
- 故秋山梅雄さん
■ 1月1日死去 ■ 88歳 ■ 遺族は功司さん ■ 美沢西
- 故竹下コトミさん
■ 1月1日死去 ■ 97歳 ■ 遺族は靖宏さん ■ 6町内
- 故大西節子さん
■ 1月6日死去 ■ 80歳 ■ 遺族は勝行さん ■ 入4区
- 故横山ミナ子さん
■ 1月7日死去 ■ 99歳 ■ 遺族は康夫さん ■ 入3区
- 故渡辺てる子さん
■ 1月9日死去 ■ 93歳 ■ 遺族は邦彦さん ■ 入1区
- 故北野悠二さん
■ 1月11日死去 ■ 68歳 ■ 遺族は頼子さん ■ かつこう台

12月20日から1月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

冬籠摘みしハーブの香ゆたか
佐藤美風

噴火湾波の数ほど日脚伸ぶ
小笠原勇

酌む酒に笑顔の遺影寒の内
亀倉千鶴子

日脚伸ぶ安寧な日々のぞむのみ
千葉征子

追憶の糸をつむぐや大晦日
矢野知子

あぶた俳句会 1月定例会

わたしのうた



爺湖町役場健康福祉課

▽森谷豊子さん(虻2区)▽
高橋静枝さん(虻2区)▽沼
田光博さん(虻5区)▽沼田
盛昭さん(泉区)▽斉藤智津
子さん(かつこう台区)▽坂
上昭郎さん(入4区)▽矢野
孝典さん(虻7区)▽太田敏
雄さん(泉区)▽下妻末乃
さん(温3区)▽大原の杜
2016▽しあわせ食堂▽洞
爺湖町役場健康福祉課

寄付



■内容 就労相談・就労体
験他
■問合せ とまこまい若者
サポートステーション(☎
0144-84-8670)

「働きたい人」を応援する
無料出張相談会を開催します。
とまこまい若者サポートス
テーションは、働きたい人に
向けた就労自立支援施設です。
その他就労相談も歓迎です。

「行政に関わるくらし の無料相談会」開催

籍年金グループ(☎74-3002)
戸籍年金グループ(☎74-3002)

相続手続き、遺言書の作成
や、契約手続き、また官公署
に提出する書類の作成などの
相談に応じます。

働きたい人のための 出張相談会

事前の予約は不要です。

■日時 2月18日(土)、3
月18日(土) 9時30分〜12時

■場所 赤川集会所

■問合せ 北海道行政書士
会室蘭支部(☎76-3538
担当後藤) / 住民課住民・戸
問合せ 住民課住民・戸

■日時 3月9日(木) 13
時30分〜15時30分

■場所 ハローワーク伊達

■対象 おおむね15歳から
49歳の人・家族

△寄付物品▽
10万2千円

さわやかだより

トレーニング室を 利用してみませんか？



町にはトレーニング室が2か所あり、ランニングマシンやエアロバイクなど各種フィットネス機器を取りそろえています。

継続して利用することで心肺機能や筋力の向上およびダイエット効果のほか「血圧が正常になる」「血糖値やコレステロール値が下がる」「疲れにくく

なる」「肩こり・腰痛が楽になる」「ストレス発散」などの効果も期待できます。

トレーニング室は天候に左右されることなく体を動かすことができるため、心身ともに健やかな毎日の一助としてぜひご利用ください。

	虻田地区	洞爺地区
住 所	さぽーとステーションゆうあい内 洞爺湖町高砂町 128 番地 5	洞爺ふれ愛センター 2 階 洞爺湖町洞爺町 132 番地 2
開館時間	火・水・土曜日 13 時～ 20 時 30 分 日曜日 10 時～ 17 時 30 分	月～金曜日 8 時 45 分～ 17 時 30 分
料 金	1 日券 200 円 回数券 (11 枚綴り) 2,000 円 1 か月券 1,500 円 1 年券 10,000 円 ◎各券の販売はトレーニング室受付で行っています。 ◎1 年券購入時は写真 (縦 2.5 ㌢×横 2 ㌢) が必要です。	
利用できる人	原則として高校生以上の人 ただし、医師から運動を禁止されている人、健康上問題がある人、飲酒している人、迷惑行為を行った人は利用できない場合があります。	
持ち物	運動用シューズ、運動にあった服装、着替え、タオル、水分など ※虻田地区のトレーニング室にはシャワー室が併設されていて使用可能です。	

お知らせ

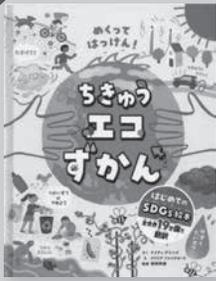
故障していた虻田地区のエアロバイクを2台入れ替えました！

手動設定のほか、自動プログラムや脈拍数を設定し、その脈拍数になるように自動的に重さを調整する機能がついています。

まずは足りないと思うところから始め、徐々に重さ、時間、ペースを上げていきましょう。



問合せ 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)



めくってはっけん! ちきゅうエコずかん

ケイティ・デインズ

自分で考えアクションする! 初めてのSDGs絵本。今、地球が抱えているさまざまな問題をボリュームたっぷりのイラストとめくる仕掛けで解説します。SDGs時代に知っておきたい地球のことを学べる一冊です。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

[時間] 10時~16時30分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

[時間] 9時~17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時~16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽裂けた明日 (佐々木謙) ▽見習医ワトソンの追究 (鏑木蓮) ▽最後の鑑定医 (岩井圭也) ▽殺人者の白い檻 (長岡弘樹) ▽残照 (本城雅人) ▽ロスト・スピーシーズ (下村敦史) ▽レッドゾーン (夏川草介) ▽新! 店長がバカすぎて (早見和真) ▽夜の道標 (芦沢央) ▽深川駕籠くり粥 (山本一力) ▽祝祭の子 (逸木裕) ▽両手にトカレフ (ブレイディみかこ) ▽御留山新・酔いどれ小籾次 (二十五) (佐伯泰英) ▽絵本のようにめぐる世界遺産の物語 (村山秀太郎)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽折れない言葉 (五木寛之) ▽無人島のふたり (山本文緒) ▽連鎖 (黒川博行) ▽タイム・オブ・デス、デート・オブ・バース (窪美澄) ▽老害のひと (内館牧子)

△児童書▽999ひきのきょうだいのおひっこし (木村研著/村上康成絵) ▽うせきのもり (さかいさちえ) ▽ちいさなちいさなまほうのおしろ (さかいさちえ) ▽ちいさなちいさなひみつのたから (さかいさちえ)

絵本の玉手箱 2月のおはなし会
 ■日時 ①2月13日(月)、25日(土)、27日(月) 10時~11時30分 ②2月17日(金)14時~15時30分
 ■場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家
 ■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
 ※マスク着用の参加をお願いします。人数制限を行うこともありますのでご了承ください。

地域おこし協力隊



通信

vol.57

今月の
リポーター
折原英明さん



地域おこし協力隊の折原です。2023年最初の協力隊通信となりますので、本年もよろしくお願いたします。

点灯式では下道町長からもごあいさついただき、カウントダウンとともにスウィッチオン! 交流センターの壁面一面に電飾が鮮やかに光り輝きました。最近も時折、写真を撮影している人を見かけますので、洞爺駅前のにぎわいづくりに一役買っているのではないのでしょうか。

中でも、JR洞爺駅交流センターのイルミネーション事業においては3年ぶりとなる点灯式が開催され、そちらのお手伝いもありました。当日はお楽しみ抽選会や、洞爺在住の齋藤さんご夫妻による「ニコイチヴァイオリン」の演奏会などが行われ、せんえつなが

さて、今年4月からは協力隊活動も3年目を迎えます。これまでの商工会での事業支援、協力隊の各SNSでの情報発信を継続しつつ、退任後のことも考え長く洞爺湖町で暮らしていくよう、定住に向けた活動にも力を入れています。



安全を祈願した消防出初式

消防だより 119

洞爺湖消防出初式

令

和5年1月5日、洞爺湖文化センターにおいて洞爺湖消防出初式（西胆振行政事務組合洞爺湖消防団・洞爺湖支署主催）を開催しました。

今年には新型コロナウイルス感染症防止のため消防車両によるパレードを中止し、屋外にて観閲式を行った後、屋内式典では永年にわたって消防団活

動に功績を重ねた団員に表彰状および感謝状が授与されました。

洞爺湖町民の皆さんにおかれましては、暖房機器の取り扱いや食事の準備など火気の使用には十分注意していただき、今年一年、安心・安全・無火災の洞爺湖町となるようご協力をお願いいたします。令和5年洞爺湖消防出初式の表彰者は次のとおりです（敬称略）。

●北海道知事表彰

■永年勤労章

部長 三好勝美（第1分団）

団員 高清水直也（第1分団）

■勤労章

部長 桑島順子（女性分団）

■10年勤続表彰

団員 塩野谷通（第2分団）

団員 青山和弘（第2分団）

団員 佐々木卓一（第2分団）

団員 田中謙太郎（第2分団）

団員 小林正志（第4分団）



団員の功績をたたえた表彰式

●北海道消防協会表彰

■特別功績章

部長 橋本健司（第4分団）

■30年勤続表彰

班長 伊東重一（第1分団）

団員 三島基幸（第1分団）

団員 内海雅仁（第1分団）

■20年勤続表彰

班長 荒町誠（第2分団）

班長 佐長稔（第3分団）

■10年勤続表彰

団員 志賀拓郎（第4分団）

●西胆振行政事務組合管理者表彰

■30年勤続表彰

班長 伊東重一（第1分団）

団員 三島基幸（第1分団）

団員 内海雅仁（第1分団）

■20年勤続表彰

班長 荒町誠（第2分団）

班長 佐長稔（第3分団）

●洞爺湖町長感謝状

■20年勤続表彰

班長 荒町誠（第2分団）

班長 佐長稔（第3分団）

高規格救急車を更新しました

令和4年度事業として、伊達消防署洞爺湖支署に配備している高規格救急車を更新しました。

高規格救急車は、救急活動を行うための広い車内空間に、高度な救急救命処置用資器材を積載しています。また、緊急走行時の安全性を向上させるために赤色灯や反射材を多く使用しています。

さらに、救命率の向上を図るため、自動心臓マッサージや心電図伝送システムなどの最先端機器を導入し、高度な救命処置が可能となる仕様となっています。



更新された高規格救急車



積載されている救急救命用の資器材

統一標語

『お出かけは

マスク戸締め

火の用心』

清水友愛の里
クリスマス会

昨年のクリスマス会は、清水友愛の里で実施しまし

た。スタッフ全員で、食事メニューや余興などアイデアを出し、準備しました。食事メニューは、利用者からリクエストを聞き、要望どおりに提供できました。食堂の飾りは、利用者が手作りしました。

開会式は、毎年恒例の利用者による司会、乾杯の音頭で



クリスマス会を楽しむ参加者

スタート。食事は、今年も富士産業に依頼し、ドリア、ビーフシチュー、フライドチキンなどを提供。ポリウム満点の料理が並び、利用者の喜ぶ様子が見られました。

昨年同様メインメニューとして実演コーナーを行い、目の前でハンバーグが焼かれるところを真剣に見つめる利用者の姿がありました。最後に、お待ちかねのイチゴショートケーキを提供し、最後まで笑顔が絶えませんでした。

余興では、絵合わせくじ引き大会を行いました。当選した利用者は、景品を持ち、ステージの上で記念撮影。うれしいはずが照れくさい様子でピースサインをして写真撮影する利用者も見られました。単純な余興のゲームですが、皆さんドキドキしながら、くじの結果を待つ様子がとても印象的でした。

食事の後は、クリスマス会

の一番の盛り上がりを見せる、サンタクロースとトナカイがサプライズで登場。利用者からは歓声が上がリ、各テーブルからは、「プレゼントちょうだい」「早く来て、こっち」などの声が聞かれました。雰囲気は今年も最高潮となりました。

サンタクロースはそのまま食堂に入り、利用者一人一人にプレゼントを渡していきました。その場で開け、うれしそうに職員に伝えてくる様子は、いつ見ても良いものだと感じました。

サンタクロースが「来年も来ます」と伝えて帰った後は、楽しかったクリスマス会も閉会となり、利用者のため息もありましたが、利用者代表で「カモメの会」会長のあいさつ、万歳三唱でクリスマス会の幕を閉じました。

新型コロナウイルスの影響で思うように行事ができない

状況が続いていますが、今年こそは収束し、昔のような普段どおりの生活が戻り、全ての行事が開催できることを願っています。

デイセンター憩いの丘
新年交流会

1月6日、さぼりとステーションゆうあい、新年交流会を開催しました。

巫女の衣装を着た利用者が、来場者にノンアルコールの甘酒をお神酒として振舞いました。乾杯の音頭を取った利用者は、緊張しながらもあいさつし、達成感を味わっていました。

食事もお寿司や茶碗蒸しなど豪華な内容となり、利用者も職員も大変喜んでいました。

書初め大会では、今年一年の抱負や、「正月」、「バンザイ」など個性あふれる書がたくさん出来上がりました。書初めを終えると、おみくじを引きました。ここでも、巫女さんが登場し、皆さんの健康

を祈願してくれました。おみくじの内容を読み、今年一年の決意を固める利用者もいました。

獅子舞の登場には、驚いたり、喜んで頭をかまされたり、怖くて逃げたり、利用者のいろいろな表情が見られました。最後には、めでたい「たい焼き」とジューズを味わって閉会しました。

昨年一年間、コロナウイルス感染予防のため思うように外出や行事が行えなかったのですが、今年は感染予防はしっかりと継続した中で楽しい一年となるよう、職員一同尽力していきます。



新年交流会の書初めを持つ利用者

冬の火山



洞爺湖有珠山ジオパークは、北海道では比較的温暖な地域ですが、冬には昼間でも気温が-2~3℃、冷え込む夜間は-10℃ほどになることもあります。



そんな時期だからこそ見られるのが、火山ならではの山の姿です。地下のマグマから伝わる熱が、山肌に積もる雪を溶かすため、雪がない部分は地熱が高いということが良くわかります。

昭和新山は1943年12月28日の地震発生から、1945年9月20日まで続いた火山活動で、地震と噴火を繰り返しながら隆起してできた火山です。

赤い山肌は、もともとは麦畑だった場所の土が溶岩の熱で焼かれ、天然のレンガのようになったもの。山肌の様子も、木々の葉が落ちた冬だからこそ、くっきりと見ることができます。

夏とは違う「生きている火山」の様子を楽しめるのも、冬ならではのですね。

第34回昭和新山国際雪合戦 開催！

昭和新山国際雪合戦は、冬期間の地域活性化イベントとして1989年に第1回が開催され、毎年2月に壮瞥町・昭和新山の麓を会場に、回を重ねてきました。

雪遊びの楽しさをスポーツにまで高めた、選手も観客もどちらも楽しめるイベントです。

子どもの頃に楽しんだ雪遊びとの違いは、ルール

がしっかり定められていること。コート（雪壁）の広さ、シェルター（雪壁）位置や大きさも決まっています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2年の休止を経て開催される大会です。予選を勝ち抜いてきた強豪チーム同士の試合を、ぜひ間近でご覧ください。

第34回昭和新山国際雪合戦

開催期日：令和5年2月25日（土）・26日（日）

開催場所：壮瞥町・昭和新山山麓特設会場

主催：国際雪合戦連合・NPO法人雪合戦
インターナショナル

※令和5年1月10日時点の情報です。
※詳細は公式HPをご確認ください。



イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

2月1日(水) ～2月28日(火)	特別展示企画～環境省支笏洞爺国立公園×洞爺湖 町立虻田小学校5年生～環境教育授業作品展 詳 ピックアップイベント
12日(日)	冬のソウベツ川に行ってみよう 詳 ピックアップイベント
13日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
15日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎76-4317)
15日(水) ～16日(木)	特定健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肺炎・ エキノкокクス検診、ピロリ菌検査 時 15日6:30～、16日7:00～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
16日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363<社会福祉協議会>) 無料法律相談会 詳 p 12
17日(金)	コグニの集い 時 13:30～15:30 所 洞爺駅交流センター2階 (☎76-4363<社会福祉協議会>) 特定健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肺炎・ エキノкокクス検診、ピロリ菌検査 時 6:30～ 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006<健康福祉センター>)
18日(土)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
19日(日)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 13
22日(水)	第38回とうや冬まつり 詳 ピックアップイベント 保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎75-2088) 洞爺湖町議会議員選挙立候補予定者説明会 時 10:00～ 所 洞爺湖町役場防災研修ホール (☎74-3000<選挙管理委員会事務局>)
24日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673) 乳児健診 時 12:50～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
27日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
3月1日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎82-5559)
2日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363<社会福祉協議会>) 1.6歳児・3歳児健診 時 12:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006) 無料法律相談会 詳 p 12
3日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)

8日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673) 献血 所 虻田地区
9日(木)	脳の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363<社会福祉協議会>) 親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-2008<子育て支援センター>) げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006<健康福祉センター>)
10日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎82-5111) 保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)

≫ ピックアップイベント

特別展示企画～環境省支笏洞爺国立公園×洞爺湖 町立虻田小学校5年生～ 環境教育授業作品展

令和3年度に環境省(アクティブ・レンジャー)が虻田小学校5年生に実施した環境教育授業の内容のパネル展示と、授業後に子どもたちが作成した環境に関するパンフレットの展示を行います。

会場には来場者参加型の意見交換パネルも設置しています。

■開催期間 2月1日(水)～2月28日(火)
9時～17時

■場 所 洞爺湖ビジターセンター2階

■入館料 無料

■問合せ 環境省洞爺湖管理官事務所 (☎73-2600)

冬のソウベツ川に行ってみよう

■日 時 2月12日(日)10時～12時30分

※申込締切は2月11日(土)17時まで

■場 所 洞爺財田自然体験ハウス

■対 象 小学生以上(未就学児は保護者同伴)

■定 員 10人(申し込み順)

■参加費 1人300円

■服装・持ち物 動きやすい服装、雪靴(長靴也可)飲み物、タオル、防寒具、マスク、双眼鏡など

■問合せ 洞爺財田自然体験ハウス (☎82-5999)

第38回とうや冬まつり

■日 時 2月19日(日)10時～12時

■場 所 とうや水の駅ふれあい広場

■内 容 大滑り台、〇×クイズ、お宝さがし、お菓子まきなど

■問合せ とうや冬まつり実施委員会 (☎090-9524-2191<小山雄矢>)

上記のイベントなどの情報は2月1日現在の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、予定されているイベントが中止や延期となる場合がありますので、ご了承ください。詳細は問い合わせください。

たいむとらべるとうやこ



Time Travel Toyako



vol.13 洞爺湖町月浦運動公園 ポロモイスタジアムがオープン

～洞爺湖町の歴史を振り返ります～

発行日 令和5年2月10日
通巻 第203号

編集・発行／洞爺湖町総務部企画防災課 企画・広報グループ 〒049-5692 洞爺湖町来町58番地
☎0142-74-3004 FAX0142-74-2121 ホームページアドレス <http://www.town.toyako.hokkaido.jp/> ■印刷 トーナ印刷



サッカー大会でにぎわうポロモイスタジアム

洞爺湖町月浦運動公園 ポロモイスタジアム

旧月浦小学校跡地を活用し、株式会社コンサドーレが監修。グラウンドは人工芝1面で約9,300㎡。所在地は月浦44番地42。

2017年4月1日、月浦地区の一角に町で初めての人工芝グラウンドがオープンしました。

町と協定を結んだ株式会社コンサドーレの監修の下、およそ9300平方メートルのグラウンドに夜間照明も備えた本格的なスタジアムとして完成しました。

この日行われた竣工式では、管理・運営を担うNPO法人洞爺にぎわいネットワークの福井政吉理事長があいさつ。「洞爺湖町に新たなにぎわいが生まれることを期待しています」と願いました。

オープンを記念し、株式会社コンサドーレ主催でU-12（12歳以下）のサッカー大会が開催。12チーム約150人の選手が出場し、真新しいグラウンドを駆け回りました。

ポロモイスタジアムはその後も利用が広まり、サッカーのシーズン中は試合や練習が連日行われています。町のスポーツ拠点の一つとして、今年も熱戦を繰り広げる選手たちの姿が見られそうです。

東奔西走

一十歳のつどいを取材しました。二十歳を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。これからは社会の一員としての誇りを持ち、何事も七転び八起きで頑張ってほしいと思います。(M.O)

取材のため公用車に向かっていたら雪で滑って大転倒。けがもカメラの故障もありませんでしたが、大事に至っていたらと肝を冷やしました。大寒波の到来など今冬は冷え込みが厳しいので、皆さんも足元にはお気をつけください。(D.Y)

今月のワンショット



月浦自然森林公園で行われた冬の散策会